

非営利活動のデジタル化を目指して(講演)

# 市民活動に役立つデジタルツール

認定特定非営利活動法人イーパーツ  
事務局 ICT支援スタッフ

工藤 竜也

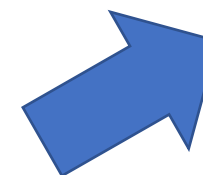
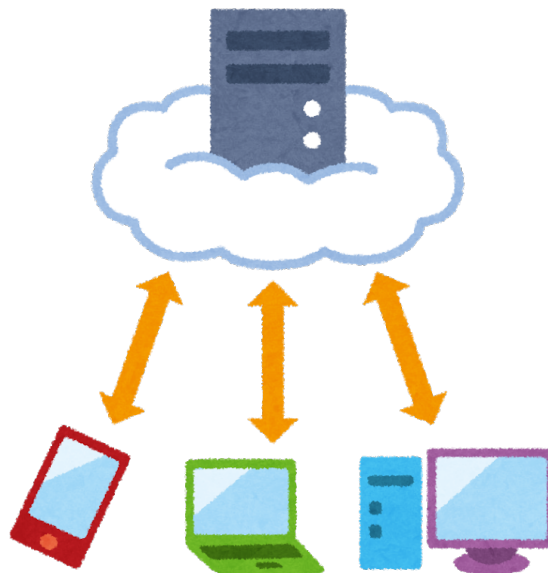
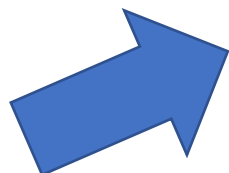
# 共有と自動化

## 共有に役立つツール

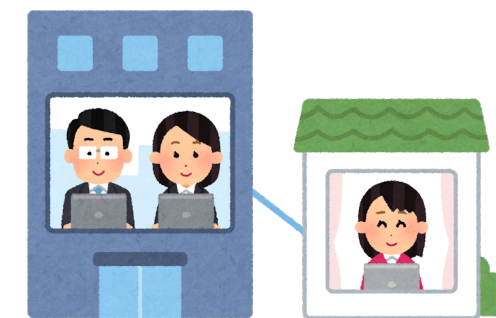
# 共有ツールを導入することで…

場所、人を問わず作業ができる！

今までそれぞれで  
やっていた作業



- ファイル共有サービス
- リモート会議システム
- チャットツール
- クラウド型会計ソフト



# クラウド型の会計ソフト

## <現状>

- ・ 経理担当者が事務所内のPCに会計ソフトをインストールして経理事務・会計事務を行っている。
- ・ 自宅からは会計業務を行うことができない。



## クラウド化

- ・ クラウド型会計システムを導入することで、リモートワークが可能に。
- ・ 交通系ICカードと出退勤記録を連動させることで、交通費計算や出退勤状況の把握ができるように。

# 共有と自動化

## 自動化に役立つツール

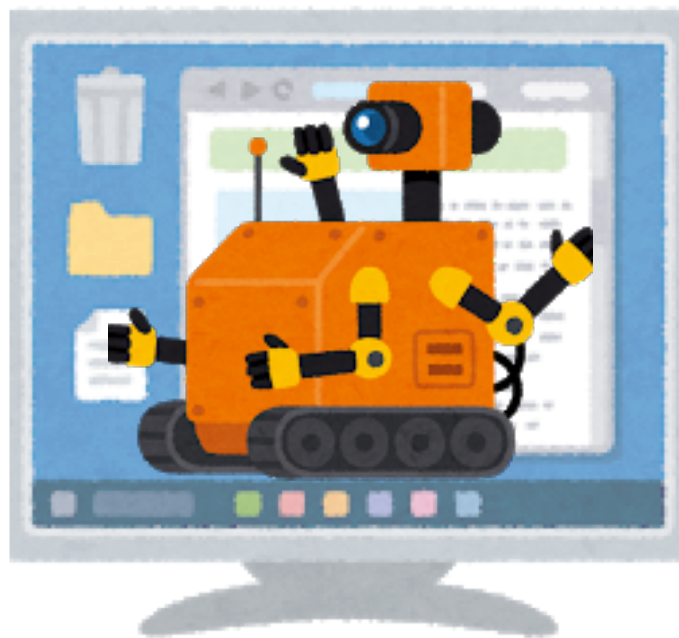
# 活動以外の業務に時間をかけている

- 申込者情報のデータ化
- Web情報のまとめ
- 支援情報の取りまとめ
- 紙の会計書類を入力
- 団体情報の発信
- SNSへの情報配信



# 自動化ツールを導入することで…

今までは「人」が  
やっていた作業



時間的な余裕が生まれる！



- 定型の資料の入力
- 申込者情報の入力
- Web情報から一覧作成
- SNSへ団体情報の自動配信

# 自動化ツール RPA とは？

( Robotic Process Automation )

ロボティックプロセスオートメーション

人間が行っていた作業をRPAソフトウェアが

人間に代わってコンピューターを操作し作業すること。

定型的な作業であれば、RPAが自動的に作業をしてくれる。

専門的なスキルがなくても利用できるシステムもある！



# RPAのメリットとは？

- ・書類などの入力作業時間の短縮
- ・ヒューマンエラーを防止
- ・自動的に情報発信することも可能！
- ・その他定型作業の自動化
- ・従来必要であった「プログラミング言語」を知らなくても使える。
- ・操作方法を理解すれば、マウス操作で簡単に使える。



人しかできない仕事の時間を創出(例：創作、企画立案、交流)



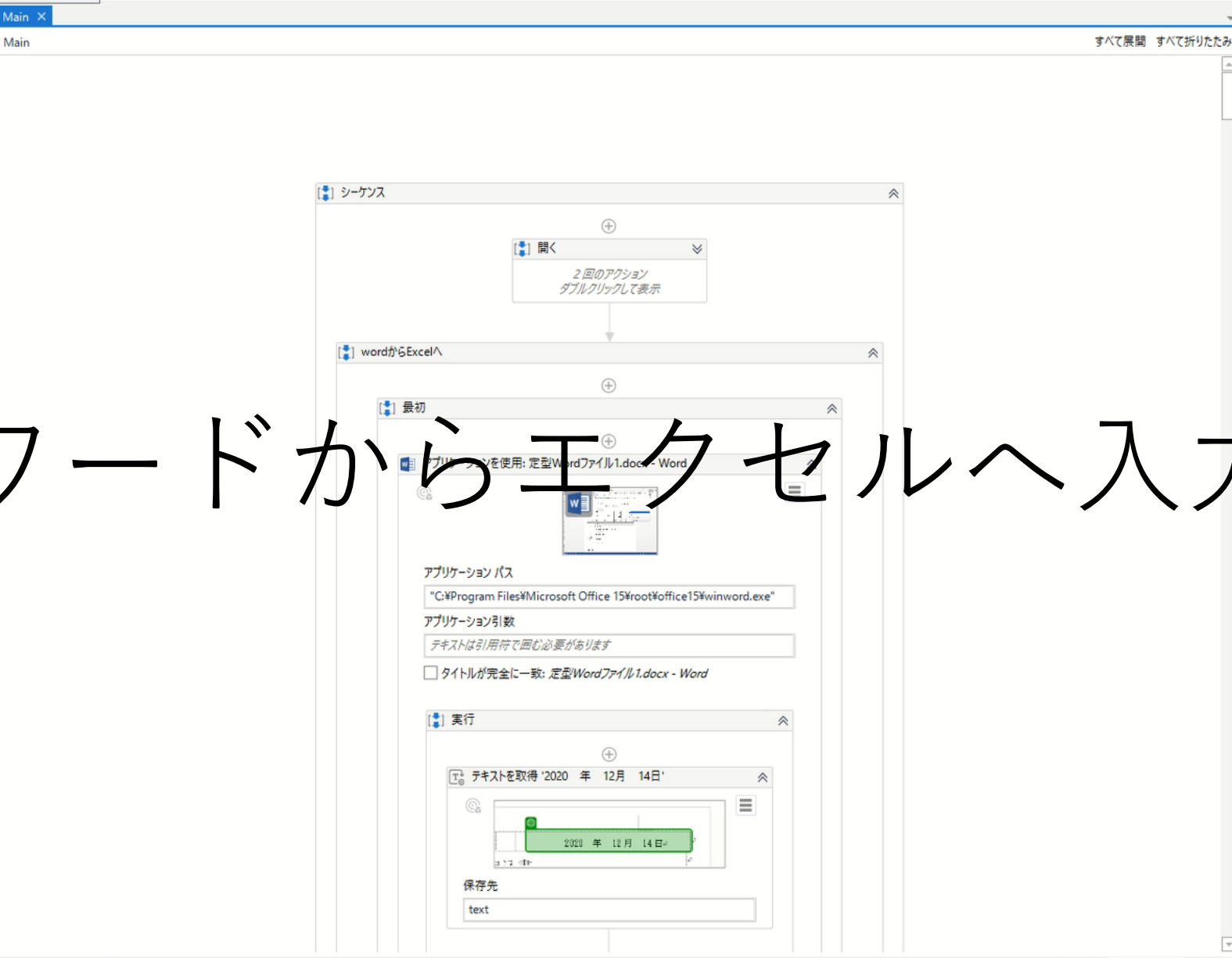


現在のファイルをデバッグします。(F6)

アクティビティ

アクティビティを検索 (Ctrl+Alt+F)

- お気に入り
  - 1行を書き込み
  - シーケンス
  - 代入
- 最近
  - 待機
  - アプリケーション/ブラウザを使用
  - 代入
  - 属性を取得
  - JS スクリプトを挿入
  - ウィンドウを最大化
  - クリップボードに設定
  - クリック
  - シーケンス
  - 文字を入力
- 利用可能
  - Orchestrator
  - System
  - UI Automation
  - アプリの連携
  - コンピュータ ビジョン
  - システム
  - プログラミング
  - ユーザー イベント
  - ワークフロー



プロパティ

System.Activities.ActivityBuilder

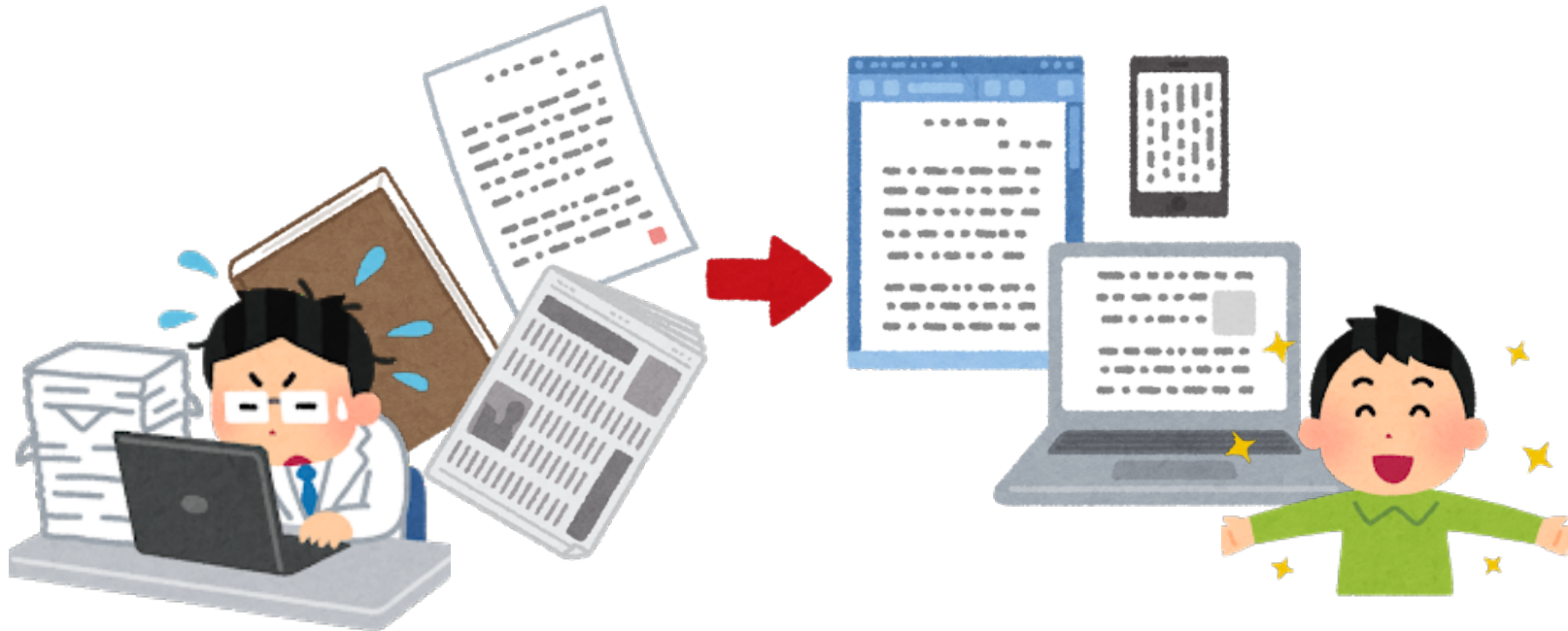
その他

実装バージョン	
表示名	Main

# ワードからエクセルへ入力

# 定型の様式並びに単純な業務とRPA

定型の様式であれば「Wordファイル」以外に  
「PDFファイル」や「手書き」の書類もExcelなどへ  
取り込むことが可能、自動で「データ化」することができる！



# Webの情報から一覧を作成

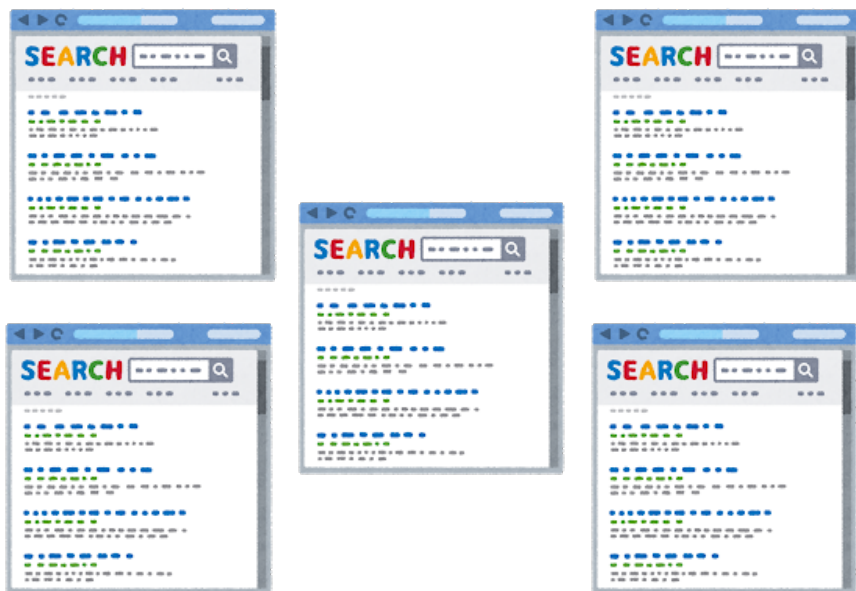
The screenshot displays the UiPath Studio Pro interface with a workflow designed to create a list from web information. The workflow consists of the following steps:

- アプリケーションを使用: 出力先** (Use Application: Output To) - A step with the instruction "Double-click to view".
- ブラウザを使用 Edge: 新しいタブ** (Use Browser Edge: New Tab) - A step that opens a new browser tab.
- 実行** (Run) - A container containing two sub-steps:
  - 文字を入力 'INPUT'** (Enter Text 'INPUT') - A step where the text "イーバーツ 寄贈プログラム" (E-Barts Donation Program) is entered into the input field. The "標準" (Standard) radio button is selected.
  - ホットキーを押下 'INPUT'** (Press Hotkey 'INPUT') - A step to press a hotkey on the input field.

The interface also shows a left-hand navigation pane with categories like "お気に入り" (Favorites) and "最近" (Recent), and a right-hand "プロパティ" (Properties) pane for the selected activity.

# Webの情報収集とRPA

インターネット空間



RPAによって  
Webから「情報」を収集

情報

公的・民間  
支援金

ボランティア  
募集

等

一覧表形式



# 情報発信を支援するRPA

## <現状>

非営利組織では、団体のホームページ(HP)を持たず、FacebookやTwitterを団体の広報ツールとして活用している団体もある。

## <RPAを導入すると>

⇒配信する内容や文章をExcelに用意することで、設定した日時にFacebookやTwitterに投稿してくれる。

⇒SNSへの投稿を自動でwebに反映させることもできる。

## <その結果>

⇒最新の情報を滞りなくメンバーや支援者等に提供することができる。

# 使用したRPAソフトウェア

## UiPath

非営利、営利、個人問わず

会計規模が100万ドル（約1億円）以下の場合は無償で利用可能

100万ドルを超える場合は有料ライセンスを使用する

主にマウス操作で自動化のシステムを作ることができる。

# まとめ

デジタルツールの導入により、

- ・ 事務作業にかかわる時間の削減  
⇒人は「付加価値の高い業務」に従事できる。
- ・ 自動化によって人によるミスを防止できる。
- ・ データベースへの取り込みが容易になる。

☆ そして ☆

- データ分析による既存活動への反映、新規活動への活用  
新たなニーズの発見。
- 「付加価値の高い業務」による「活動の質」向上。
- 新しい価値を生み出すイノベーション  
「デジタル・トランスフォーメーション (DX)」へ

